



皮下投与

適応	輸液や注射剤を使用したいが，血管確保が困難な患者
禁忌	高度な出血傾向，高度な全身性の浮腫，全身性の皮膚疾患，皮下投与が可能ではない輸液製剤や薬剤の投与
準備例	留置針（24 G プラスチック製静脈留置針），消毒薬，固定用テープやドレッシング材，点滴用ルート
手技のポイント	穿刺部の皮膚をしっかり「つまんで刺す」！ 穿刺角度は約30°
合併症	刺入部の痛み・出血，痺れ，アレルギー反応，刺入部の硬結・発赤，浮腫